

給水装置（新設・改造・仮設・私道）工事設計書・設計審査申込書

受付・台帳番号	受	設計審査	完成検査
水栓番号		員	課長 係 総括 審査員 検査員
量水器	口径 mm	メーター番号	
親	口径 mm	メーター番号	
水道加入負担金	円		
給水装置検査手数料	円		

該当するものに○をつける。

新設:新たに給水装置を設ける場合
 改造:既設給水装置の増減、位置、管種等の変更を行う場合。
 仮設:1年以内で工専用等に用いる場合。
 私道:造成地や甲型止水栓までの給水装置を設ける場合。また、親メーターを必要としない集合住宅や複合商業施設等の私有地内配水

アパート等の場合はアパート名、部屋番号も記入する。

申込者記入部分

宇佐市水道事業給水条例第4条の規定に基づき、上記給水装置設置場所、給水工事の承認を申請する。

申込者(工事費負担者)

ふりがな	うさ たろう
氏名	宇佐 太郎
電話番号	0978-32-1111

現住所	宇佐市大字上田1030-1
設置予定住所	宇佐市大字上田1030-1

委任状

上記給水装置工事に係る申請手続き及び施工並びに納入に関する一切の権限を下記の者に委任します。

令和 3 年 4 月 1 日

委任者(申込者)	氏名	宇佐 太郎
受任者(指定工事業業者)	住所	施工業者名
	氏名	

承諾書 (自署のこと)

(開発等の場合に記入)

宇佐市水道事業管理者 殿

本工事により布設した私道部の配水管における、下記事項について承諾いたします。

1. 工事完成検査後、私道部分の配水管は宇佐市に帰属し、宇佐市水道事業が管理すること。(完了検査後自動的に帰属したものとする。)
2. 宇佐市水道事業が将来、上水道新規申込み者に対して私道部分配水管への接続を許可した場合、異議の申し立ては一切行わないこと。
3. 維持管理上、掘削を伴う工事を行う必要が生じた場合、宇佐市水道事業管理者の判断において施工すること。

令和 年 月 日

申込者氏名

利害関係人同意書 (自署のこと)

宇佐市水道事業管理者 殿

本工事の関係者である私たちは、当該給水装置の設置、及び土地の利用に関して今後いかなるトラブルが生じても宇佐市水道事業に対し、一切迷惑をかけないことに異議なく同意します。なお、本承諾に関し紛争が生じたときは、当事者間で解決いたします。

土地所有者・家屋所有者承諾	住所	宇佐市大字上田1030-1
所有地番	ふりがな	うさ たろう
宇佐市 大字上田1030-1 番地	氏名	宇佐 太郎
土地所有者・家屋所有者承諾	住所	
所有地番	ふりがな	
宇佐市 番地	氏名	
土地通過承諾	住所	宇佐市安心院町下毛2115
通過する土地の地番	ふりがな	あじむ じろう
宇佐市 大字上田1030-2 番地	氏名	安心院 次郎
土地通過承諾	住所	宇佐市院内町山城32
通過する土地の地番	ふりがな	いんない はなこ
宇佐市 大字上田1030-3 番地	氏名	院内 花子

承諾書 (自署のこと)

(集合住宅及び複合商業施設等の場合に記入)

宇佐市水道事業管理者 殿

本工事により布設した私有地内の配水管における、下記事項について承諾いたします。

1. 親メーターがある場合は親メーター以降、ない場合は第一止水栓以降の配管は給水装置所有者(以下、所有者という)の管理区分とし、破損、漏水等で布設場所に事故等が生じた場合は所有者の責任において処理すること。
2. 所有者管理区分内で管の破損、漏水等による水量の増加が生じた場合、その水道料金は所有者が負担すること。

令和 年 月 日

申込者氏名

完成工事額

(給水分岐から量水器までの設計金額)
 ※資材費・労務費・諸経費含む

円

平面図

※宅内配管についても詳細に明記すること。
 ※施工中に設計図に変更がある場合は、完成時に図面を張り付けること。

給水方式	<input checked="" type="checkbox"/> 直圧 <input type="checkbox"/> 受水槽(加圧)	m ³
口径変更	mm → mm	
井水からの切替	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
工事完成予定日	R 3 . 0 . 0	
工事完成日	R . .	

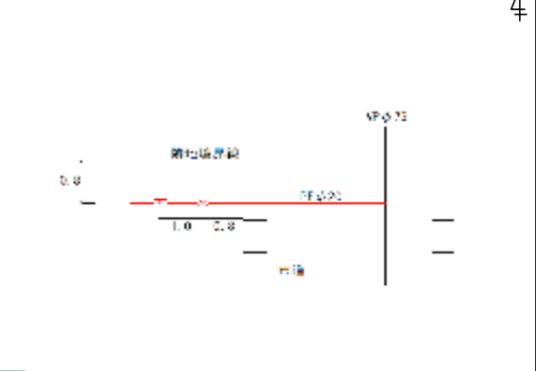
使用材料	形状・寸法	数量	形状・寸法	数量
PE	20 mm	6 m		
サドル分水栓	75 mm 20 mm	1 個		
T字管	mm × mm	1 個		
PE分止水栓用	20 mm	1 個		
甲型止水栓	20 mm	1 個		
PEメーター用	20 mm	1 個		
PEバンド	20 mm	1 個		
伸縮ボール止水栓	20 mm	1 個		
量水器BOX	mm	1 個		
止水栓BOX	mm	1 個		

私道工事設計書(集合住宅等)の場合、公道内配水管からの給水分岐から第一止水栓までの設計金額(完成工事額)を記入。

形状および数量の変更が生じた場合は二重線で取り消し、朱書きで同一枠内に記載する。
 資材が増える場合は空欄に記入する。
 材料が枠内に収まらない場合は、別紙にて同様の一

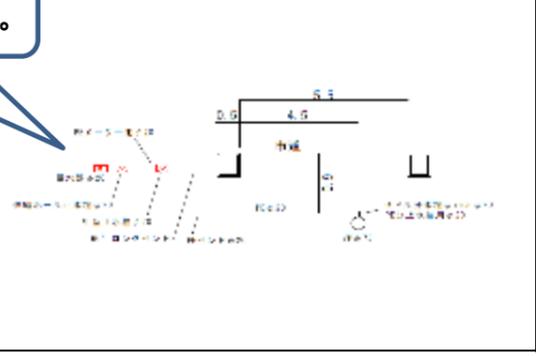
止水栓・本管取出位置図

北
4



断面図内に使用資材も記入する。

本管取出断面図



宅内配管の管種・口径についても詳細に記載又は添付する。
 当初設計と変更が生じた場合は、完成平面図を当初平面図の上に張り付ける。
 本工事部分は朱書きし、分かりやすくする。

